

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月23日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7477 URL <http://www.muraki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 上中 良典 TEL 042-357-5610
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 4,205 | △4.2 | 47 | 11.8 | 79 | 10.3 | 34 | △20.1 |
| 26年3月期第2四半期 | 4,387 | △1.6 | 42 | 39.5 | 71 | 6.8 | 43 | 19.6 |

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 42百万円 (2.5%) 26年3月期第2四半期 41百万円 (32.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第2四半期 | 2.43 | — |
| 26年3月期第2四半期 | 2.93 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第2四半期 | 4,483 | 2,310 | 51.5 | 162.71 |
| 26年3月期 | 4,517 | 2,281 | 50.5 | 160.69 |

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,310百万円 26年3月期 2,281百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 1.00 | — | 1.00 | 2.00 |
| 27年3月期 | — | 1.00 | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | 1.00 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|-----|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,143 | 3.5 | 93 | 46.1 | 125 | 2.5 | 85 | △12.4 | 5.85 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 27年3月期2Q | 14,700,000株 | 26年3月期 | 14,700,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期2Q | 500,924株 | 26年3月期 | 500,924株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 27年3月期2Q | 14,199,076株 | 26年3月期2Q | 14,699,076株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、北米における雇用改善や景気回復基調が継続し、欧州の経済成長もプラスに転じたものの、中国などの新興国の更なる経済成長の減速や、東欧及び中東で発生した紛争の拡大懸念などの不安定な要素を抱え、景気の先行き不透明感が根強く残る中、政府による積極的な経済政策と日銀による金融緩和策の成果が帰着を是はじめ、円安・株高傾向が継続しました。しかしながら一方で円安による原材料と原油価格の上昇に加え、可処分所得の増加が物価の上昇率に追いついておらず、依然景気の先行きには暗雲材料が顕在化しております。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション（略称：SS）業界においては、東日本大震災以来の異常ともいえる燃料油の高騰によりSS業界全体における販売量が前年割れという現状のなか、用品業界の買い控えやSSにおける油外商品の販売自粛が業績に大きく影響しました。また当社を含めた業界全体の圧倒的な人材不足が拍車をかけ、オイルエレメント・ワイパーブレード・バッテリー・洗車機洗剤の基本4品の売上高の減少を余儀なくされたものの、7月からスタートした「M-WING」が大きな反響をよび、好調な部品事業とともにそれらを填補する形で推移しました。

特にデジタルサイン事業の革命ともいえる「M-WING」においては当社ホームページへの月間アクセス件数が以前の数十倍に達し、全国のSSから要望や問い合わせが殺到しました。これを受けて急遽キャラバン日程を延長するなど3ヶ月で30百万円の売上を達成しました。今後のクロージングを強化することで、年度内150百万円の売上高を見込んでおります。

下期に向けては基本4品の販売特化に加え、伸張を続ける部品事業及び昨期より話題の光のぼり旗「閃光」をはじめとする店頭告知物の再定義を図ります。その根底にあるものは基本営業である定期訪問と販売戦略における価値の訴求であり、この営業展開はまさに将来の新営業体制の確立の礎となることを意味しています。

また、ムラキプロジェクトとしての次の提案は3つのNEW（新事業・新企画・新商品）であり、新商品であるLEDライトパネル、新企画のエアコンリサイクラー（チェッカー活用型）更には「M-WING」の第2弾企画も着実に進行中であり、SSにおける近未来的な改装パッケージの提案活動を推進してまいります。

加えて海外戦略に関しては昨年のジェトロ主催の自動車部品展示会に出展することで、ミャンマーにおいてムラキブランドが認められ、10百万円を超える事業業態を確立しました。これを受け今年11月に同国において開催される「JAPAN PRODUCTS EXPO2014」にブース出展が決定しており、ジャパングオリティー及びムラキブランドを求める現地から問い合わせが引きも切らず、今後東南アジアにおける当社のなお一層の躍進が期待されます。

これらを踏まえたうえで、年度末の好実績を目指し全社一丸となって奮闘努力してまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 4,205百万円（前年同期比 4.2%減）となりました。

収益面におきましては、営業利益 47百万円（前年同期比 11.8%増）経常利益 79百万円（前年同期比 10.3%増）、法人税等 44百万円を計上し、四半期純利益は 34百万円（前年同期比 20.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

主力事業である「カーケア関連商品販売」事業については、上記の要因から、売上高は 4,153百万円（前年同期比 3.5%減）セグメント利益は 45百万円（前年同期比 11.7%増）となりました。「その他」の事業につきましては売上高は 139百万円（前年同期比 5.3%増）となりセグメント損失は3百万円（前年同期のセグメント損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は 3,370百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 46百万円の増加と商品及び製品が 12百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ 27百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が 15百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 4,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ 33百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は 1,452百万円となり、前連結会計年度末に比べ 56百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 40百万円増加したことと、1年内返済予定の長期借入金が 25百万円増加したこと等によるものです。固定負債は 721百万円となり、前連結会計年度末に比べ 118百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少 56百万円と社債が 24百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 2,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ 62百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は51.5%（前連結会計年度末は50.5%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計期間年度末に比べ346百万円増加し、1,501百万円になりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は129百万円です。これは主要因として税金等調整前四半期純利益78百万円、仕入債務の増加額49百万円、未払消費税等の増加額26百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は305百万円です。これは主要因として定期預金の払戻しによる収入300百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は87百万円です。これは主要因として長期借入金の返済による支出130百万円、社債償還による支出42百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想との間に差異が生じました。詳細につきましては、本日公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期予想につきましては、平成26年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じましたなら、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,526,587 | 1,573,304 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,078,455 | 1,081,920 |
| 商品及び製品 | 628,372 | 615,971 |
| 繰延税金資産 | 21,516 | 9,069 |
| その他 | 123,055 | 91,043 |
| 貸倒引当金 | △1,897 | △862 |
| 流動資産合計 | 3,376,090 | 3,370,446 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 770,790 | 770,790 |
| 減価償却累計額 | △681,317 | △685,115 |
| 建物及び構築物(純額) | 89,472 | 85,675 |
| 機械装置及び運搬具 | 30,298 | 28,322 |
| 減価償却累計額 | △27,659 | △24,888 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,638 | 3,434 |
| 土地 | 438,325 | 438,325 |
| リース資産 | 6,201 | 6,201 |
| 減価償却累計額 | △3,119 | △3,595 |
| リース資産(純額) | 3,082 | 2,605 |
| その他 | 169,607 | 169,978 |
| 減価償却累計額 | △158,826 | △160,838 |
| その他(純額) | 10,780 | 9,140 |
| 有形固定資産合計 | 544,300 | 539,180 |
| 無形固定資産 | 66,398 | 58,849 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 48,913 | 60,058 |
| 差入保証金 | 349,324 | 342,709 |
| 繰延税金資産 | 13,393 | — |
| その他 | 131,295 | 124,587 |
| 貸倒引当金 | △12,570 | △12,160 |
| 投資その他の資産合計 | 530,356 | 515,194 |
| 固定資産合計 | 1,141,054 | 1,113,224 |
| 資産合計 | 4,517,144 | 4,483,671 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 914,123 | 954,790 |
| 1年内償還予定の社債 | 67,000 | 49,500 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 273,324 | 298,370 |
| リース債務 | 811 | 679 |
| 未払法人税等 | 24,954 | 24,903 |
| 賞与引当金 | 32,532 | 17,801 |
| その他 | 82,669 | 106,159 |
| 流動負債合計 | 1,395,414 | 1,452,204 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 51,000 | 26,250 |
| 長期借入金 | 429,751 | 373,743 |
| リース債務 | 2,459 | 2,116 |
| 役員退職慰労引当金 | 56,830 | 26,775 |
| 退職給付に係る負債 | 287,268 | 278,983 |
| その他 | 12,839 | 13,327 |
| 固定負債合計 | 840,148 | 721,195 |
| 負債合計 | 2,235,562 | 2,173,400 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,910,700 | 1,910,700 |
| 資本剰余金 | 88,604 | 88,604 |
| 利益剰余金 | 333,262 | 353,514 |
| 自己株式 | △47,442 | △47,442 |
| 株主資本合計 | 2,285,124 | 2,305,376 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △3,542 | 4,893 |
| その他の包括利益累計額合計 | △3,542 | 4,893 |
| 純資産合計 | 2,281,582 | 2,310,270 |
| 負債純資産合計 | 4,517,144 | 4,483,671 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 4,387,578 | 4,205,239 |
| 売上原価 | 3,198,218 | 3,077,901 |
| 売上総利益 | 1,189,360 | 1,127,337 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 報酬及び給料手当 | 523,359 | 495,522 |
| 賞与引当金繰入額 | 17,815 | 17,801 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 5,397 | 4,931 |
| その他 | 600,286 | 561,572 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,146,858 | 1,079,827 |
| 営業利益 | 42,501 | 47,509 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,454 | 1,419 |
| 仕入割引 | 27,327 | 21,148 |
| 保険解約返戻金 | — | 9,185 |
| その他 | 6,446 | 7,908 |
| 営業外収益合計 | 35,228 | 39,661 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,527 | 3,325 |
| 手形売却損 | 1,040 | 868 |
| その他 | 1,341 | 3,793 |
| 営業外費用合計 | 5,909 | 7,986 |
| 経常利益 | 71,819 | 79,184 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 212 |
| 特別損失合計 | — | 212 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,819 | 78,971 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 17,970 | 20,201 |
| 法人税等調整額 | 10,745 | 24,319 |
| 法人税等合計 | 28,715 | 44,520 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 43,104 | 34,451 |
| 四半期純利益 | 43,104 | 34,451 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 43,104 | 34,451 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,246 | 8,435 |
| その他の包括利益合計 | △1,246 | 8,435 |
| 四半期包括利益 | 41,858 | 42,887 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 41,858 | 42,887 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,819 | 78,971 |
| 減価償却費 | 18,496 | 16,558 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 239 | △1,444 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △191 | △14,731 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 2,650 | — |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | — | △8,285 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 5,397 | △30,054 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,552 | △1,648 |
| 支払利息 | 3,527 | 3,325 |
| 保険解約損益(△は益) | — | △9,185 |
| 固定資産除却損 | — | 212 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 42,135 | △11,760 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 15,562 | 13,166 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | 33,660 | 22,428 |
| 差入保証金の増減額(△は増加) | 1,738 | 12,334 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △36,480 | 49,926 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △2,383 | 4,535 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 1,953 | 26,828 |
| 未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少) | △1,100 | △343 |
| その他 | 189 | 6 |
| 小計 | 155,663 | 150,843 |
| 利息及び配当金の受取額 | 573 | 2,184 |
| 利息の支払額 | △3,408 | △3,915 |
| 法人税等の支払額 | △51,679 | △19,908 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 101,148 | 129,204 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △350,000 | — |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 300,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △665 | △3,348 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,875 | — |
| 貸付けによる支出 | △15,700 | △1,700 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,054 | 2,526 |
| 差入保証金の差入による支出 | △1,111 | △8,162 |
| 差入保証金の回収による収入 | 7,116 | 2,086 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △233 | — |
| 保険積立金の積立による支出 | △12,118 | △11,465 |
| 保険積立金の解約による収入 | — | 24,610 |
| その他 | 805 | 705 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △374,726 | 305,251 |

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | — | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △130,830 | △130,962 |
| 社債の償還による支出 | △41,250 | △42,250 |
| 配当金の支払額 | △14,677 | △14,052 |
| その他の支出 | △313 | △474 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △187,071 | △87,739 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △460,648 | 346,716 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,368,560 | 1,154,587 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 907,912 | 1,501,304 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|---------------------------|----------------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | カーケア関連 商品販売 | その他 (注3) | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 4,304,702 | 82,875 | 4,387,578 | — | 4,387,578 |
| (2) セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 258 | 49,783 | 50,041 | (50,041) | — |
| 計 | 4,304,961 | 132,659 | 4,437,620 | (50,041) | 4,387,578 |
| セグメント利益又はセグメ ント損失(△) | 40,732 | △4,198 | 36,533 | 5,968 | 42,501 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額5,968千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 「その他」の区分には、「自動車販売及び整備」「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等を含んでおります。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|---------------------------|----------------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | カーケア関連 商品販売 | その他 (注3) | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 4,152,658 | 52,580 | 4,205,239 | — | 4,205,239 |
| (2) セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 627 | 87,061 | 87,689 | (87,689) | — |
| 計 | 4,153,286 | 139,642 | 4,292,928 | (87,689) | 4,205,239 |
| セグメント利益又はセグメ ント損失(△) | 45,498 | △3,797 | 41,701 | 5,807 | 47,509 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額5,807千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 「その他」の区分には、「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等を含んでおります。